

プレスリリース

2017年3月2日

UDP-203 ファームウェアアップデートのご案内

OPPO Digital Japan 株式会社(本社:東京都港区)は、UHD BD プレーヤーUDP-203につき、さらなる品質向上を目的としてファームウェアのアップデートを実施いたしました。今後とも、当社製品をご愛用賜りますようお願い申し上げます。

機能追加の概要

- 内容は2017年3月1日現在のものであり、変更される場合があります。

今回のファームウェアアップデートについての重要なお案内

1. 本ファームウェアを適用する場合、過去にリリースされた正式版およびベータ版のファームウェアに書き戻すことができなくなります。本ファームウェアを適用しても、将来の正式版およびベータ版のファームウェア適用に支障はありません。通常の利用において、お客様が過去のファームウェアに戻す必要は一切ございませんので、OPPO Digital 社製品をお使いの際は常に最新のファームウェアをお使い頂きますようお願い申し上げます。
2. メジャーバージョンのファームウェアアップデートを適用する場合、ファームウェアアップデート後に工場出荷時にリセットする必要があります。ファームウェアアップデート後にリセットしないでご利用になると、不安定な状態となり正常な動作になりません。諸設定についてファームウェアをインストールする前にメモ等にご記入いただき、ボリューム値を含めた諸設定を行ってからメディアを再生してください。
3. 本ファームウェアはJP仕様独自のファームウェアとなります。US仕様/EU仕様のBDプレーヤー製品には搭載されません。

機能追加の内容

1. 「ターゲット輝度」設定を HDR 設定項目に追加しました。本機能は HDR to SDR 変換時の出力をユーザーが調整可能となる機能になります。
2. 「QHS」RS-232 コマンドを追加しました。本コマンドは HDR の再生状態の要求処理をするものです。
3. HEVC 6.0 および 6.1 プロファイルに対応しました。
4. 実験的な機能である「メタデータ除去」機能を改善しました。
5. DLNA サーバーから音楽を再生する際の安定性が向上しました。
6. 2tB 以上の容量を持つ exFAT でフォーマットされた外部記憶媒体との互換性が向上しました。
7. 特定の 3D BD タイトルの再生時に再生が途切れることがある問題を解決しました。
8. UHD BD タイトル「Deepwater Horizon」を再生する際に音声信号が出力されないことがある問題を解決しました。
9. UHD BD タイトル「Star Trek Into Darkness」再生時の問題を解決しました。
10. ファームウェアアップデート時にディスプレイを接続していなくても、フロントパネルディスプレイの表示でアップグレード手順が確認できるように、フロントパネルディスプレイに表示されるテキストの内容を変更しました。
11. Roku およびその他の 4K ストリーミング機器を HDMI 入力に接続してストリーミング放送を再生した場合に、画面が黒い表示になることがある問題を解決しました。
12. 全般的な UHD BD ディスクその他のディスクの再生互換性を向上させました。

過去のファームウェアで追加された全ての機能と改善点は本バージョンに搭載済みです。

本件の詳細は以下の Web ページからご確認ください。

<http://www.oppodigital.jp/support/firmware/download-bdp-20x/>

以上

<会社概要>

OPPO Digital Japan 株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目11番13号

代表番号：03-6206-4712

FAX 番号：03-6779-5481

Web サイト：<http://www.oppodigital.jp/>

オンラインショッピングサイト：<http://store.oppodigital.jp/>